

基金欄				
-----	--	--	--	--

退職年金精算請求書

「第1・第2退職年金及び・加算年金受給者用」

提出日	令和 年 月 日
-----	----------

裁 定 請 求 者	氏名	フリガナ _____ (印)	生年月日 昭和 ____年 ____月 ____日	年金証書番号 _____	年金精算事由 (受給後5年未満は、特別な事情が必要)								
	住所	フリガナ 〒(_____) _____	連絡先 TEL. (_____)	様方	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">本 人 口 座</td> <td>銀行名等</td> <td>銀行・信金 (コト) 信組・農協</td> </tr> <tr> <td>支店名 又は ゆうちょ記号</td> <td>支店 (コト) 出張所</td> </tr> <tr> <td>普通預金 口座番号</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>メイギン</td> <td>_____</td> </tr> </table>	本 人 口 座	銀行名等	銀行・信金 (コト) 信組・農協	支店名 又は ゆうちょ記号	支店 (コト) 出張所	普通預金 口座番号	_____	メイギン
本 人 口 座	銀行名等	銀行・信金 (コト) 信組・農協											
	支店名 又は ゆうちょ記号	支店 (コト) 出張所											
	普通預金 口座番号	_____											
	メイギン	_____											
	年金種類	年金精算率	現受給の年金選択率	必 要 書 類	受給開始後5年以上の場合	受給開始後5年未満の場合							
	第1	% (下記注3) 100 % 50 %	100 % ※ 50 %	1. 年金証書 2. 退職所得の受給に関する申告書 (税務署所定用紙) 3. 退職所得の源泉徴収票 (退職した事業所で発行のもの) ・加算年金100%受給者のみ	* 左記の1. ~3. の書類及び精算理由書並びに 4. 年金精算事由の証明書 例: (1)住宅、家財等の災害 → 罹災を証明する公的書類 (2)債務弁済困難 → 借用証書(コピー)又は債務残高証明 (3)長期入院等 → 医師の診断書又は入院証明等 (4)その他、(1)~(3)に準ずる事情 → 予めご照会ください								
	加算	100 % 50 %	100 % 67 % ※ 34 %										
	※ 第2 又は 基本2	100 %	1) 該当箇所に○をつけてください。 2) ※の該当者は100%精算のみ可能										

請求上の注意

1. 年金受給開始後5年を経過した日以後、保証期間内に年金精算(年金に代えて一時金での受給)をすることができます。ご希望の場合は、前述の期間内にご請求ください。
2. 年金受給開始後5年未満で年金精算をご希望の場合は、次のいずれかの事由に該当の場合に限ります。
 (1) 災害により住宅又は家財等に著しい損害を受けた場合 (2) 債務を弁済することが困難な場合
 (3) 心身に重大な損害を受け、又は長期入院をした場合 (4) その他、(1)~(3)に準ずる事情がある場合
3. 年金精算率(一時金選択率)については、第1年金100%、加算年金100%又は67%の受給者は、その50%を年金精算し、50%を年金受給の継続ができます。
4. 「退職所得の受給に関する申告書」の用紙は、基金から送付します。

基 金 使 用 欄	加入者番号	_____
	年金支払	_____年 ____月分迄(_____)
	精算前	第1、第2、加算、基本、基本2
	精算後	第1、第2、加算、基本、基本2、無し
	年金裁定	改定、失権、_____年 ____月分
	精算時年齢	_____歳 ____月 (残期間 _____年 ____月)
	選択一時金	入力コード(83) 受付
	裁定	_____年 ____月分
	支払	_____年 ____月 ____日

※この請求書に記載または添付された内容は、年金、一時金、移換金または繰下金額の計算、確認、支払い及び支払い後の法定調書作成等に利用します。